

令和元年 8月 20日

会 員 各 位

構 造 懇 話 会  
会 長 森 川 英 典

### 第 507 回 構造懇話会 令和元年度 例会のご案内

構造懇話会の運営に際しまして、日頃よりご支援賜り、誠に有難うございます。  
標記の令和元年度幹事会および例会を下記のとおり開催いたします。  
つきましては、多数ご出席下さいますようご案内申し上げます。

#### 記

1. 日 時 令和元年 9月 11日 (水) 13:30～16:30

2. 場 所 **神戸市教育会館 501号室**  
神戸市中央区中山手通 4-10-5 TEL 078-222-4111

#### 3. 議 題

1) 例会 ①部 13:30～14:25

『 鋼橋の損傷と補強事例について 』

株式会社 ワイ・シー・イー 羽子岡 爾朗 氏

休憩 14:25～14:35

2) フリートーキング 14:35～15:25

『50周年記念誌出版WGからのご報告, 大見学会について』

休憩 15:25～15:35

3) 例会 ②部 15:35～16:30

『 BIM/CIMの概要および事例紹介について 』

協和設計株式会社 嶋津 裕道 氏

[連絡先] 〒567-0087 大阪府茨木市丑寅 2-1-34  
協和設計 株式会社 赤木 昌詩  
TEL : 072-627-9351 / FAX : 072-627-9357 / e-mail : akagi@kyowask.co.jp

[案内図]



構造懇話会 URL <http://www.kozokonwakai.org/>

## 第 507 回 構造懇話会 例会での報告概要

### 1. 『 鋼橋の損傷と補強事例について 』

#### ①報告者

株式会社 ワイ・シー・イー 羽子岡 爾朗 氏

#### ②報告内容

鋼橋は腐食・疲労き裂・衝突・火災等多様な損傷があります。その要因として日々の管理とともに設計・施工上の課題も指摘されます。また、補修補強においても緊急を要する事例、放置すると急速に進展する場合、補修補強の仕方によっては構造系が変わり新たな損傷の要因ともなります。

報告では私が経験した、前述したいくつかの損傷事例の調査ポイントや発生要因と補修補強に至る考え方を紹介します。

### 2. 『 BIM/CIM の概要および事例紹介について 』

#### ①報告者

協和設計株式会社 嶋津 裕道 氏

#### ②報告内容

調査、計画、設計、施工、維持管理の各段階において3次元モデルを活用し、一連の建設生産システムの効率化・高度化を図るため、平成24年度からCIMが試行されました。CIM運用の拡大に向けてガイドラインの整備などが着実に進められており、CIM活用業務・工事は毎年増加しています。

BIM/CIMの最近の動向およびCIMモデルの実例についてご紹介します。